

北波多クリーン大作戦

社員65人が清掃奉仕

日本建設技術株

日本建設技術株(本社・唐津市北波多、原裕社長)は5月31日、



同市北波多の同社や唐津市民病院の周辺で「北波多地区クリーン大作戦 美しい地球を子供たちへ」と銘打った清掃奉仕を行った。地域貢献活動の一環として2001年から毎年実施しているもので、今回で16回目。

この日の清掃には社員65人が参加し、三つの班に分かれて作業。第1班と第2班は、国道202号徳須恵上交差点を中心に半径1キロ(延長約5キロ)の範囲で、道路上に落ちていた空き缶やゴミなどを一つひとつ拾い集めて回った。第3班は同社が11年前にF・W・G・屋上緑化工法で施工した「唐津市民病院きたはた」の除草作業を行った。午前8時40分から始まった清掃作業は約3時間行われ、多量の

ゴミが回収された。原社長は「市民病院の屋上をミラクルソル工法で緑化したこともあり、毎年除草作業を行っている。恒例行事として定着しており、清掃活動を通じて地域住民との交流も生まれている。今後も唐津市北波多が発展していくために地域貢献を継続していきたい」と話した。

